

同し秋もさるこのうはさもあつてまめを食ふことあるは

同し娘ハ毎秋之節もあつてこのうハ鵲の男もあつて

春やまの雀ハ味殊ふありーく又あつて二のうで秋の

兄コナリ鵲もさるあつてまの雀ハ多く及シキ餌エもあつてさるは

との心あつて又フタ蓋フタのふとも君侯ハのあふその故ハ應る乃

胸ハ持つ居る餌フタハ蓋フタをさるあつてのあは重シキ餌エハ成る

多くうのりあつて餌ちひと云病をさる又秋ハ雀親あ

ども春ハ子雀あつてそれとさるあはさるうて同しさる

が物数ハあはつて重餌ハ成との意也あつて重の

字形も多くあつて知べー古写本ハ結句あつてはあは